

## 夏から秋——今年も若穂が躍動します。輝きます。



「ふれあい踊り」は7月30日

.....  
若穂あげての夏祭りとしてすっかり定着しました。会場は綿内古屋の湯島天満宮一带。暑さに負けず、家族揃っておでかけください。

御柱の年の、保科・高井穂神社の「赤熊(しゃあま)」は10月16日におこなわれます。江戸中期から続く道中行列で、長野市の指定無形民俗文化財。大変珍しい行事で見ごたえがあります。



募集中! <http://tobicrun.jp/>

### 《新支所長に mini インタビュー》 庭山透さん、この4月に生活支援課長からの赴任です

Q1 若穂地区への赴任は初めて?

A1 初めてです。関わりは若干ありまして、20数年前、農業委員会事務局の時に2年間東部調査会(松代・若穂)の担当をしました。

Q2 若穂の印象、前と今では何か違いますか?

A2 印象はと聞かれますと、「穏やか」というフレーズが頭に浮かびます。様々な会議に出席させていただく中で、役員の皆様、住民の皆様へ暖かく接していただいています。

Q3 支所長としての抱負は?

A3 市の支所としての業務をきちんとやることは勿論ですが、住民や住民自治協議会の皆様と協力して、ここに住んでよかった、ここにきてよかったといわれる「若穂」になるようお手伝いをしていきたいです。

Q4 趣味は?

A4 これといった趣味はありませんが、強いてあげるなら、「車」と「地図を見ること」です。「車」はドライブでいろいろな所に行くことも好きですが、ただ運転しているだけでも楽しいです。地図を見ることも、地図を見ているいろいろな想像することが楽しいですね。

### みんなおいでよ 《わかほちびっこ ほんおどり》 子育て青少年部会主催

“初めての盆踊り”に参加してみませんか? 未就園児の交流場になっています。ママ友も作ってみませんか!? **8月7日(日)午後5~6時・若穂中央公園です。(雨天は若穂支所2F)** みんなでおどろう! は「アンパンマン音頭」「もったいないばあさん音頭」「まんまる音頭」など。「おかしコーナー」や「ヨーヨーつり」などもありますよ (´∀`)



## ▽▲ H28年度若穂自治協 & 若穂まちづくりの3視点 ▽▲

～私たち一人ひとりが心がけていきたいこと～

- 1 「若穂はひとつ」 地域全体が一つとなって共通課題に取り組み、一人ひとりが若穂の発展に寄与するという発想を持ち行動しよう。
- 2 「参加しよう、読んでみよう」 若穂を知る(現在・過去・未来)ために、実施される事業にできるだけ参加し、また発信される情報誌に目を通すことを心がけよう。
- 3 「品格のある若穂」 ● 当り前のことが当り前にできる日常生活を目指そう。  
● 一人ひとりの品位ある言動で、品格のある若穂を創ろう。



◎ご協力よろしくお願いします。(若穂住民自治協議会会長 綿内剛美)

若穂は「シエム振興」で地域おこし!

### スタートする地域発きらめき事業

地区で抱える課題の解決や、地域独自の資源の活用をおこなうため、市が支所単位で導入する新規事業で、期間は3年間。若穂地区は【ジビエ振興による地域おこしと有害鳥獣駆除のモチベーションアップ事業】となっています。高岡区にある獣肉加工施設への業務用冷凍庫整備(28年度予算化済)や、飲食店と連携した地場消費の取り組み、6次産業化による加工食品の開発、精肉加工後継者の育成などが予定され、担当は市の「きらめき隊員」です。

### 若穂スマート IC 早期実現に向けて総会



「若穂スマートインターチェンジ建設期成同盟会」(会長・岡田荘史市議)は6月6日に若穂支所で総会を開催し、今年度の事業計画・予算などを決定するとともに国交省や国会議員などに要望書を提出しました。市は来年度の「準備段階調査」入りをめざして準備を進めています。(今年度、県関係では座光寺スマートICの事業化が決定)

### 交通安全功労に若穂の2事業所

平成28年度の長野交通安全協会定期総会において、(株)スワリク長野営業所様と(有)日東建宅様が交通安全功労団体の表彰を受けました。おめでとうございます。(安協若穂支部長 安藤博康)

🚗 事故多発! 交通安全にご協力を 🚗

### 自治区から

### 「赤野田夏祭り」

赤野田区長 藤原宏史

◆本年度、赤野田の夏祭りにて五反幟を立てる事となりました。五反幟は、諸先輩方によると、平成に入ってから立っていないんじゃないかという位、実に数十年ぶりのビックなイベントです。現在は、氏子の高齢化に伴い三反幟竿一対だけを立てています。◆このような伝統を、映像として後世に残したいという声上がり、プロジェクトが立ち上がりました。春祈年祭と秋の例祭に五反幟竿一対、三反幟竿一対、二反幟竿一対、五色吹き流し幟竿2本、白吹き流し幟竿2本、合計10本を立てる盛大なものとなるそうです。◆先日、先輩方と共に備品チェックを実施しました。幟旗のほつれ、固定するボルトの欠品など改善すべき点が見つかりました。◆区民一丸となってこのプロジェクトを成功させるべく日々奮闘しているところであります。先人の方々が残してくれた伝統を継承し、守っていくことはとても大事なことだと思います。 ⇨ 素晴らしいですね。自治区や代表区からの投稿をお待ちしています。(自治協事務局)